

○議案第38号 令和元年度守口市一般会計補正予算（第1号）

□□□審議経過□□□

＝市民環境委員会委員長報告＝

御報告申し上げます。

本委員会が付託を受けました所管費目の補正内容は、守口文化センター音響卓更新工事に係る経費、消防団へ貸与する油圧ジャッキ等資機材購入に係る経費、また、令和2年度より多量排出ごみ収集業務並びに小型家電等収集業務を民間委託することに伴う債務負担行為の設定が主なものであります。

本委員会といたしましては、審査を行いました結果、守口文化センター音響卓更新工事については、予算流用により緊急的に対応することであるが、ホールの利用を一時的に停止せざるを得ない状況となっている。よって、利用者に不便を来たさぬよう配慮するとともに、機器等の状況を的確に把握した上で、その都度必要な措置を講ずるなど、今一度、市として、計画的な維持管理に当たられたいこと。また、消防団へ貸与する資機材については、使用方法の研修や災害を想定しての訓練を関係機関とも連携しながら行うなど、消防団員の災害対応能力の向上に鋭意努められたいとの希望意見を付し、賛成多数をもって、これを原案どおり可決すべきものと決した次第であります。

なお、杉本委員におかれましては、ごみ収集業務全てが民間委託されると、災害時における対応が危惧されるとの理由により、反対の意を表明されましたことを付言いたします。

以上、委員長報告といたします。

＝福祉教育委員会委員長報告＝

御報告申し上げます。

本委員会が付託を受けました所管費目の補正内容は、国の幼児教育・保育の無償化に伴う子ども・子育て支援システム改修に係る費用、守口市プログラミング教育推進事業に係る費用、小・中学校のトイレ改良工事实施設計業務委託に係る費用などが主な内容であります。

本委員会といたしましては、審査の結果、プログラミング教育については、来年度からの本格実施に先立ち、文部科学省のモデル事業として、錦小学校において協定大学の協力を得て授業等を行うとのことであり、その効果を十分に検証するとともに、教職員への計画的・継続的な研修の実施など、研究指定校での取り組みが全小学校での円滑な実施に繋がるよう努められたいとの希望意見を付し、満場一致をもって、これを原案どおり可決すべきものと決した次第であります。

以上、委員長報告といたします。

＝総務建設委員会委員長報告＝

ご報告申し上げます。

本委員会は、補正内容につきまして審査を行いました結果、いずれも適切妥当な計上措置と認め、満場一致をもって、これを原案どおり可決すべきものと決した次第であります。

以上、委員長報告といたします。